

令和5年度第2回定例
松本市教育委員会会議録

松本市教育委員会

令和5年度第2回定例松本市教育委員会会議録

令和5年度第2回定例松本市教育委員会が令和5年5月17日午後3時00分教育委員室に招集された。

令和5年5月17日（水）

議 事 日 程

令和5年5月17日午後3時00分開議

- 第1 開 会
- 第2 教育長挨拶
- 第3 議 事

[議案]

- 第1号 中山小学校への小規模特認校制度の導入について

[報告]

- 第1号 松本市学校給食食品等選定委員会委員の委嘱について
- 第2号 自動車事故について

〔出席委員〕

教 育 長	伊 佐 治 裕 子
教育長職務代理者	小 柳 廣 幸
教 育 委 員	佐 藤 佳 子
//	春 原 啓 子
//	福 澤 崇 浩

〔出席職員〕

教 育 次 長	逸 見 和 行
教 育 監	坂 口 俊 樹
教育政策課長	小 西 え み
学校給食課長	三代澤 昌 秀
生涯学習課長 兼 中央公民館長	石 川 善 啓
中央公民館課長 (寿公民館担当)	羽 田 野 千 帆

〔事務局〕

教育政策課	
教育政策担当係長	伏 見 宏 美
教育政策担当係長	降 籟 基

《開会宣言》 午後3時00分

伊佐治教育長は令和5年度第2回定例松本市教育委員会の開会を宣言した。

教育長 ただいまから、第2回定例教育委員会を始めます。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行しまして、学校での活動は制限なく活発に行っていこうと働きかけていますが、学校を訪問したり、朝の通学風景を見たりしていると、子どもたちの3分の2くらいはマスクをしているようです。徐々に外していくといいなと思いますが、マスクを外せない要因に心理的なことがあるとしたら、少し心配な状況だと思います。いずれにしても、学校を励ましながら、子どもたちがのびのび活動できるように応援したいと思います。

それでは、令和4年度第12回の定例教育委員会の会議録について、事前にご覧いただきましたが、承認ということでよろしいでしょうか。

(「結構です」との声あり)

ありがとうございます。

《署名委員の指名》

教育長 本日の会議録の署名委員は、春原委員と福澤委員にお願いいたします。

《議案審議》

教育長 本日は、議案が1件、報告が2件ございます。

まず、議案第1号について説明をお願いします。

<議案第1号> 中山小学校への小規模特認校制度の導入について

教育政策課長 説明

教育長 何かご質問、ご意見はございますか。

小柳委員 経過の中に、中山小学校PTA総会や中山地区町会連合会、校長会で説明や意見交換を行ったとありますが、そこではどのような意見があったのか教えてください。

教育政策課長 PTAからは、送迎と中学校についての質問がありました。送迎については、安曇小中学校の場合は、波田支所から学校までスクールバスを出していますが、

中山小学校はいろいろなところから通学する可能性がありますので、学校とも相談し、送迎については親御さんをお願いすることになっております。

中学校については、中山小学校を卒業後、多くのお子さんは開成中学校に通うこととなりますが、中学校もお友達と一緒に通いたいと希望する場合は開成中に通えるよう、学校教育課と協議を進めております。

春原委員 P T Aへの説明は2回行ってはいますが、保護者はどのような感触でしたでしょうか。

教育政策課長 1回目は特に大きな反発はなかったと聞いています。2回目はオンラインでしたが、特に質問はなく、反対という印象は受けませんでした。

教育長 町会かP T Aかは記憶が定かでないですが、こういった制度はぜひ進めてもらい、一緒に学べる子どもの数が充実していけばいいなという声はお聞きしました。

ほかにはございますか。

佐藤委員 中山間地にある安曇小中学校と違い、中山小学校は比較的市内中心地に近い学校ですが、現在の児童数、クラス数はどの程度でしょうか。中山間地でなくても、中山小学校と同等の規模の学校がほかにも市内にありましたら、同様に移行していく可能性があるのかをお伺いしたいです。

教育監 第1回定例教育委員会の報告第3号「令和5年度の学級編制等について」の資料に詳しい記載があります。中山小は98名、8クラスです。

教育長 通常学級6学級と特別支援学級が2学級あります。同規模の学校というと、今井小と四賀小も8学級です。あとは、二子小が12学級、源池小が13学級、並柳小と島立小などが15学級です。

佐藤委員 少子化が進んでいく中で、こういった傾向はおそらく強まっていくと思います。

福澤委員 小規模特認校導入のメリット、目指すところは、児童数の減少を補うことでしょうか。それとも立地環境を生かした教育効果を期待しているのでしょうか。

教育政策課長 恵まれた自然環境や中山の特徴を生かした教育ということが第一の目標で、今後児童が減っていくのは目に見えていますので、よりたくさんのお友達と遊べた方がよいというメリットと、両方のメリットがございます。

福澤委員 そうすると、今後同規模の学校にもこういった検討がなされていくというイ

メージでしょうか。

教育政策課長 必要に応じて検討してまいります。

教育長 小規模を生かした柔軟な授業ができるというのが、導入の一番のメリットだと思います。15～20人学級だと、35人学級ではできないような授業、例えば、一つのテーマについて探究的な学びを深めていくプロジェクト学習で、各教科の学びを横断的にできたり、異年齢の集団で学んだりという多様な学び方が、少人数の編制のクラスだとやりやすいということはあるのではないのでしょうか。

昨年、教育委員の皆さんと視察に行った南アルプス子どもの村小中学校が、少し前に話題になり、学都フォーラムでも市民の皆さんにご覧いただいた「夢みる小学校」という映画で取り上げられましたが、まさに1クラス15人くらいの少人数のクラスで、プロジェクト学習を通して学習指導要領に定められた教育課程を全て学んでいました。遊びの要素を取り入れた授業の中で、毎日学校に来るのが楽しくて仕方がないという様子が映画でも描かれていましたが、そのような挑戦に取り組めるなら、小規模特認校でぜひやってみたいと思います。それとセットでなければ、小規模なのに画一的・均質的な授業をしていては、目的から外れてしまうと思います。

小規模特認校に踏み出した学校は、授業改善の取組みも始めてくれています。中山小学校は、リーディングスクールMatsumotoサポート事業の一つの学校ということで、探究的な学びを深めるために、軽井沢の風越学園の先生が定期的に入ってくださり、一緒に授業改善を作り上げる取組みが始まっています。

坂口教育監から何かありますか。

教育監 恵まれた学校環境に加えて、学校が主体的に授業づくりに取り組もうとしていることが大事だと思います。中山小学校は、校長を中心に学校を挙げて探究的な学びを切り拓きながら、その環境で学びたい子どもにとって、良い学習環境になるよう準備してくださっています。そういったことが重なって、中山小学校に導入ということだと思います。

小柳委員 実施要綱第4条の(2)に、「保護者が、小規模特認校の教育活動、PTA活動等を十分理解し、協力する意思があること。」とありますが、これは保護者がPTA会員になることをすすめる内容なのか、それとも活動への協力を求める

内容なのか教えてください。学校現場ではPTAを解散したり、PTA会員にならない傾向があったりする中で、教育委員会が定める実施要綱にこのような文言があると相反する雰囲気を感じますが、いかがでしょうか。

教育長 「十分理解し、協力する意思があること」という文言ですので、PTAは任意団体なので参加しないという選択の自由はもちろんあるわけですが、そこで行われている活動に何らかの形で協力をしていただくことは必要ということで、このような文言になっていると思います。

教育監 PTA活動「等」とありますので、学習環境の整備など、おそらくPTAでなくても保護者の協力が必要なこともあると思いますので、そういったことも一緒にご協力いただいて活動していくということだと思います。

教育長 ほかにはいかがですか。よろしいでしょうか。

中山小学校などのリーディングスクールの取組みについては、教育研修センターがホームページに随時状況を掲載しておりますので、ぜひご覧いただきたいと思います。

それでは、議案第1号については承認といたします。

<報告第1号> 松本市学校給食食品等選定委員会委員の委嘱について

学校給食課長 説明

教育長 ご質問、ご意見ありますでしょうか。

小柳委員 委員長は学校給食課長ですが、食品の選定を決める立場の方が委員長で良いのでしょうか。

学校給食課長 設置要綱に、委員長は学校給食課長をもって充てるとございます。副委員長は、委員の中から委員長が指名することになっています。

教育長 要は、委員長が客観的な決定権者でなくてよいのかということですね。

学校給食課長 学校給食の会計は令和2年度に私会計から公会計に移行し、食材の購入については、公平性の観点から原則として松本市の財務規則に基づいて指名競争入札により契約するということになっています。ただ、給食の食材については、単に価格だけでなく、食品の品質などを考慮した上で総合的に判断する必要があるということで、随意契約で購入しているため、食材の発注方法などが適正かどうかを審査いただいて公平性を担保するために、この選定委員会を設けて

います。

教育長 業者指名審査委員会のように、ということですね。

教育次長 そうです。随意契約の理由の適正性を、そこで担保しています。

学校給食課長 ただ、牛乳や主食は特定の業者が決まっているので、選定委員会の対象からは外れます。また、生鮮食料も価格の変動があるので外れます。ですので、加工品などの選定をしています。

教育長 どうして生鮮食料は選定から外れるのですか。

学校給食課長 例えば油なら、発注担当者が2～3者の見積もり合わせをして、必要量が調達でき、一番安いところに発注していますが、生鮮食料は価格変動が激しいので、随意契約で直接発注するようになっていきます。金額だけでなく、地産地消推進のために、地元産で少し高いものを買うという判断をして発注することもあります。

福澤委員 たしかに、生鮮は変動があるので大変だとは思いますが。

教育長 透明性を担保しながらやらなければいけないですね。

委嘱の日から1年とありますが、いつからでしょうか。

学校給食課長 明日、第1回の選定委員会がありますので、任期は令和5年5月18日から令和6年5月17日までとなります。今年4月の会議は、校長先生が1名退職されたので、1名欠員で開催しました。

教育長 この委員会は毎月開催するのですか。

学校給食課長 毎月です。

教育長 では、毎月、随意契約も含めて点検しているということですね。

学校給食課長 はい。主に、前月に何をどの業者にどれだけ発注していくらだったかを説明して、適正だったかどうかを判断していただいたり、新たに参入する業者を認めたり、新しい開発商品を試食してご意見をいただいたりしています。去年は、梓川の食品会社の現場も見学しました。

春原委員 あらゆる分野から委員が選出されていますが、公平性を審査するほかに、去年はどのような役割がありましたか。

学校給食課長 昆虫食を提供してはどうかという市長への手紙があり、学校給食課では安全性が担保されないのでは提供しないと判断しましたが、委員の皆さんにご意見を伺ったことがありました。

佐藤委員 日々、量や価格が変動する中で、臨機応変に対応できる体制が重要だと思う一方で、契約に関することはきちんと説明できるようにしておくことは重要だと思います。

教育長 大量で金額も大きく、子どもたちの食に関わることなので、この委員会が前月分の仕入れ先の点検のほか、このようなことをしましたという情報を、ホームページで公開することが大事ですので、検討いただければと思います。

また、次回から、資料に選定委員会の目的やどのようなことをしているのかについても記載いただくようお願いします。

では、報告第1号について承認とします。

<報告第2号> 自動車事故について

中央公民館課長（寿公民館担当） 説明

教育長 ご質問、ご意見ありますでしょうか。

福澤委員 地図で見ると、当方車両は東から西へ進んでいて、相手方車両は南から北へ進んでいるようですが、当方車両の物損箇所が右前部バンパーということで、どのような形で右前部が当たったのでしょうか。微妙にハンドルを切ったら当たってしまったということですか。

中央公民館課長（寿公民館担当） 本人からは、左から来た相手方車両に気が付いたのは衝突の際だったと報告を受けています。

春原委員 過失割合はどうなっていますか。

中央公民館課長（寿公民館担当） 現在、市有物件災害共済会と相手方の損害保険会社が話し合いをしている最中です。

教育長 ほかにはよろしいですか。

ありがとうございました。

<<閉会宣言>>

伊佐治教育長は、令和5年度第2回松本市教育委員会を閉じる旨宣言した。

<午後3時50分閉会>

会議録調製職員

教育政策課教育政策担当係長

伏見 宏美

会 議 録 署 名 委 員

福澤 崇浩

春原 啓子
